

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第18週(令和8年4月27日～令和8年5月3日)

<発生動向>

第18週の定点あたりの報告数は、急性呼吸器感染症で63.65、水痘で0.54と前週より増加しました。水痘はいわゆる「みずぼうそう」のことで空気、飛沫、接触感染で人から人に感染が広がる感染力が極めて強い疾患で、2回のワクチン接種により予防が可能です。1才から定期予防接種を受けられます。家庭内での感染を防ぐため、患者の水ぶくれに触れた後は確実な手洗いを行い、タオルの共用はやめましょう。

【大型連休中に海外へ渡航された方へ】

帰国後に体調を崩した場合は、医療機関を受診しましょう。海外では日本で発生していない感染症が流行していることがあります。受診の際に渡航先や現地での行動、飲食状況や動物との接触歴の有無等を必ず伝えましょう。

次回(第19週)の発表は5月14日(木)になります。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	2	53	10	261	252	4,400

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	9	0.39	0.43	53	0.43	2,528	0.68
インフルエンザ	7	0.30	0.61	26	0.21	2,295	0.61
急性呼吸器感染症	1,464	63.65	52.43	6,859	56.22	210,290	56.35
RSウイルス感染症	23	1.77	1.62	81	1.16	1,201	0.53
咽頭結膜熱	17	1.31	0.92	53	0.76	692	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	3.00	3.31	352	5.03	7,282	3.23
感染性胃腸炎	72	5.54	6.69	318	4.54	12,073	5.35
水痘	7	0.54	0.08	47	0.67	861	0.38
手足口病	7	0.54	1.00	80	1.14	588	0.26
伝染性紅斑	0	0.00	0.08	2	0.03	189	0.08
突発性発しん	3	0.23	0.38	34	0.49	719	0.32
ヘルパンギーナ	1	0.08	0.00	24	0.34	131	0.06
流行性耳下腺炎	1	0.08	0.15	4	0.06	86	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	3	0.00
流行性角結膜炎	8	1.33	0.83	17	0.65	295	0.43
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	7	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	22	0.05
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.50	0	0.00	76	0.16
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	3	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.50	0	0.00	41	0.09

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。